

ISDN(INS64)簡単接続キット取扱説明書

本キットはISDN(INS64)のDSU設置、モジュラージャックの設置工事をはじめの方にも簡単・手軽にできるキットです。
 もう高い工事費を払う必要はありません。
 終端抵抗(ターミネータ)が添付されており、バス接続が可能です。
 またS点バス接続することで最大8台まで機器を接続することができます。

設置の前に

- ・ NTTにISDN(INS64)の申し込み及びNTT側のISDN交換機の工事を済ませてください。
- ・ 設置場所の引き込み線がモジュラージャックになっていることを確認してください。ジャック式でない場合、NTTの工事が必要です。
- ・ 必ず交換機の工事終了後に設置を行ってください。
- ・ ISDN(INS64)の回線極性が反転している場合があります。あらかじめ市販の極性チェッカをご使用になるか、NTTに確認するなどしてください。反転した状態で機器を接続すると端末機器を壊したり、NTTの交換機に悪影響を与えたりすることがあります。
- ・ 接続する機器(TA等)に終端抵抗(ターミネータ)が内蔵されている場合はOFFにするか取り外してください。

設置に必要な物

- ・ RJ-11(6極2芯)アナログ電話機用モジュラーケーブル
お持ちでない場合は別途(当社製APB-864-5[5m]等)お買い求めください。
- ・ DSU
- ・ ISDN用端末機器(TA等)
- ・ 本キット

接続方法

モジュラージャックに事前に用意したRJ-11モジュラーケーブルを差し込みます。
 DSUのふたを開け、RJ-11ケーブルの一方をDSUの向かって右側のジャックに差し込みます。
 キットに付属のRJ-45(8極8芯)ケーブルの片方をDSUの向かって左側のジャックに差し込み、ふたを閉じます。
 RJ-45ケーブルのもう片方を本キットのコネクタボックス(ジャックが1つの方)に差し込みます。
 キット内の終端抵抗(ターミネータ)をコネクタボックス(ジャックが2つ付いている方)の右側に差し込みます。
 もう片方のジャックへISDN端末に付属のケーブル(お持ちでない場合は当社製KB-10T5-05等)を接続します。
 ケーブルの片方をISDN端末に接続します。端末とパソコンなどを接続する方法については、端末のマニュアルをご覧ください。

< 接続例 >

